

うたう！大龍宮城（1992）

メディア TV
ジャンル ファンタジー コメディ
製作国 日本
色彩 Color
1992/01/05 ～ 1992/12/27
TV放映 日曜日
9：00～9：30
フジテレビ

【解説】
フィジー諸島の海底に存在していた龍宮城は、日本の一流商事会社のリゾート開発工事のため、汚染され、破壊されてしまった。鯨大王・サンゴ女王とともに命辛々脱出した乙姫は、その商事会社社長の孫・浦島タローに助けられ、両親が転勤で留守の間住まわせてもらうことになる。そんな乙姫のもとに出入りする龍宮人を交えての大騒動を描く。乙姫は龍宮城のアイテムで魔法を使うことができる。何故か途中から、「人生は二度無い、三度ある。龍宮城の主・乙姫」という名乗り口上を持つようになった。タイトルが示す通り、ミュージカルの要素を盛り込んだ不思議コメディシリーズ。物語の進行をタロー君の視点からとらえたものにしたため、乙姫は“お姉さん”的な感じのするヒロインとなっていた。また、各回のサブタイトルが「タコ」「サンマ」「サヨリ」などその回で登場する龍宮人の魚介類の名前になっていたのも印象深い。

【クレジット】		
監督	坂本太郎	
	佐伯孚治	
	岩原直樹	
	村山新治	
企画	石原隆	(フジテレビ)
	木村京太郎	(読売広告社)
	小林義明	
プロデューサー	日笠淳	
	西村政行	
	高寺成紀	
原作	石ノ森章太郎	
脚本	浦沢義雄	
キャラクターコーディネーター	小佐野聡	(石森プロ)
撮影	大沢信吾	
美術	宮崎淳一	(T. S. P.)
編集	阿部嘉之	
振付	土居甫	
音楽	本間勇輔	
アクションアドバイザー	岡田勝	(大野剣友会)
ナレーター	岡部政明	
出演	中山博子	乙姫

大野修平		浦島タロー
杉内竜太		キヨシ
菊地大助		トオル
藤田豪		マサヒコ
エド山口	Edo Yamaguchi	鯨大王
ティナ・グレース		珊瑚女王
斉藤暁		亀山海吉
三條美紀		宇田川直美
山崎大輔		前川（芸能レポーター）
蛭雪次郎		U F O